

## ベントグラス水準のパッティングクオリティ

# ウルトラドワーフ【超矮性】・バミューダ グリーン用芝の新品種 日本上陸!

TPCソーグラス/ザ・プレイヤーズ・チャンピオンシップ 17番ホール



## ミニバーディ・バミューダグラス

超矮性改良品種バミューダ芝

ミニバーディはアメリカで品種改良されたウルトラドワーフ・ハイブリッド・バミューダグラスで、1998～2001年に行われたNTEP（アメリカ芝草特性評価プログラム）で総合特性第1位に評価されました。温暖地域でありながらもベントグラスに匹敵するパッティングクオリティの維持管理を可能とするグリーン用芝の新品種です。プレイヤーの高い品質要求に応えつつ、管理コストを可能な限り軽減したいというゴルフ場に採用されています。2001年9月に米国植物特許を取得し、ゴルフ場のグリーンとして米国内はもとより世界中の様々な温暖地域において、新設・改造200コース以上で採用された実績があります。近年では、アメリカPGAツアーのトーナメントコース（TPC Sawgrass, TPC Louisiana, East Lake GC等）にも採用され高い評価を得ています。

### ミニバーディ・バミューダグラスの特性

1. 低刈抵抗性が高く、根上がりが少ない  
(刈高2.5mmでの管理が可能)
2. 他品種に比べて肥培管理が容易である
3. スプリングデッドスポット及び葉枯れ病等に対し抵抗性がある
4. 地下茎の生育がより旺盛なため、踏圧耐性が高く、ボールマーク跡の回復が早い
5. 葉幅が細く、きめ細かいターフを形成する
6. 耐寒性に優れている
7. 他品種に比べて耐陰性に優れている
8. 他品種に比べて塩害に強い
9. ベントに比べ高温・高湿度の抵抗性大

(株)稲治造園工務所は“ミニバーディ”の日本における総販売代理店です。



株式会社稲治造園工務所 ISO9001 認証取得

本店 562-0005 大阪府箕面市新稲2-3-2  
TEL 072-723-0003 FAX 072-723-3949

# ■ NTEP バミュダグラス品種のアメリカ芝草特性評価プログラム

(アラバマ州バーミングハム、バーミングハム・カントリー・クラブでUSGA、GCSAA、NTEPが実施したバミュダグラスの現地テスト結果/1998年)

## 1998-2001年試験データ

芝草品質その他の評価 1-9: 9=最高値

芝草品種名	生来色	葉のきめ	発芽苗の活力	秋季の芝草密度 (2000年)	ダラスポット病 (2000年~2001年)	ダラスポット病発生率% (2000年)
<b>ミニバーディ</b>	<b>7.9</b>	<b>9.0</b>	<b>5.3</b>	<b>7.8</b>	<b>3.6</b>	<b>17.0</b>
チャンピオン	7.4	9.0	5.5	7.5	3.5	29.5
ティフイーグル	7.3	9.0	5.8	7.8	3.9	14.5
MS-スープリーム	6.3	9.0	5.5	6.0	6.0	2.5
フローラドワーフ	6.9	9.0	5.3	6.8	4.9	21.8
ティフドワーフ	7.5	8.3	5.8	7.8	3.5	8.3
ティフグリーン	5.8	6.7	5.8	5.3	3.6	2.5
LSD値	0.8	0.3	1.8	0.8	2.5	11.2
c.v. (%)	15.0	5.0	14.0	8.3	47.0	55.5

芝草品種名	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	平均
<b>ミニバーディ</b>	<b>8.0</b>	<b>7.8</b>	<b>8.0</b>	<b>7.8</b>	<b>7.7</b>	<b>7.9</b>	<b>8.1</b>	<b>8.1</b>	<b>7.9</b>	<b>8.0</b>	<b>8.0</b>
チャンピオン	8.0	7.8	7.9	7.5	7.6	7.9	7.8	7.6	7.8	7.8	7.7
ティフイーグル	7.8	7.8	7.6	7.4	7.7	7.7	7.5	7.7	7.5	7.5	7.6
MS-スープリーム	7.3	7.7	7.3	6.6	6.6	7.0	6.5	7.3	7.5	8.0	7.3
フローラドワーフ	8.0	7.5	7.7	6.4	6.6	7.3	6.8	6.9	7.1	8.0	7.2
ティフドワーフ	7.0	7.5	7.3	6.8	6.8	7.2	7.4	7.4	7.1	6.8	7.1
ティフグリーン	6.5	7.3	7.3	6.5	4.8	5.0	5.2	5.6	5.8	6.5	6.1
LSD値	0.5	0.7	0.7	0.7	1.1	0.9	0.8	0.6	0.6	0.6	0.4
c.v. (%)	4.8	7.9	9.6	12.5	20.1	16.7	15.4	13.7	12.4	5.8	9.3

1.各品種の統計学的差異を決定するために、1品種の平均値を別品種の平均値から差し引いている。統計学的差異はこの値がそれに対応するLSD値(LSD 0.05)を上回る場合に発生する。  
2.c.v.(変動係数)は、各列における平均値の百分率変化を示す。

### ミニバーディ(既存グリーン床が排水管設置及びサンドベースの場合)



①既存芝剥ぎ・苗床準備工



②整形客土工



③苗撒き工



④苗差し込み・沈圧工



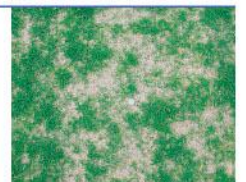
⑤目砂散布・転圧・散水



⑥使用開始(90日後)

### 施工手順

既存芝と既存床砂を除去し、苗床の厚みを10cmにする。新しい土砂を入れて表面のアンジェレーションに合わせて、砂の厚みが均等になるように整形と転圧を行う。



苗撒き20日後

苗撒き1日前に、基肥散布と散水を行う。苗撒き直前に散水を行い、苗撒き実施時に床表面が濡れている状態を保つ。高温・乾燥・風の強い日は、苗撒き中でも散水を行う必要がある。



苗撒き30日後

苗撒き完了後、沈圧機械を用いてばら撒いた苗を床に差し込む。(深さ2~3cm) 重い転圧ローラーを使い全体を均一に転圧をかける。撒き芝苗が薄く隠れる程度に薄め砂散布を行う。



苗撒き50日後

肥料散布を行い、散水を十分行う。養生期間中に重要なことは、日々の天候に注意しながら、撒き芝床が乾燥しないように、少量散水を頻繁に行う。場合によっては、一時間ごとに5分の散水を朝8時から午後5時まで継続して行う必要がある。



苗撒き90日後

### 販売店

販売店